

羽田空港国内線 第1旅客ターミナル CAPTAINS' TOKYO 屋内庭園「花の楽園」オープン

※1
日本空港ビルディング株式会社は、このたび羽田空港第1旅客ターミナル2階出発ゲートラウンジ内中央「CAPTAINS' TOKYO」に、英国のチェルシーフラワーショーにおいて3年連続ゴールドメダルを受賞した石原和幸氏が手がけた「花の楽園-緑の詩をきかせて-」を3月9日にオープンします。

英国チェルシーフラワーショーへの作品出展時に込めた「美しい東北の里山の風景を蘇らせたたい」、「美しい日本の原風景や自然と共に生きる心を、世界中の人々に伝えたい」というメッセージと同様の思いを込めて羽田空港内に表現しました。日本の玄関である羽田空港を訪れるお客さまに、やすらぎの空間をお届けします。



《花の楽園-緑の詩をきかせて- (イメージ)》

- ※1 ゲートラウンジ内のため、ご搭乗のお客さまのみ立ち入ることができます。
- ※2 英国王立園芸協会が主催し、毎年5月にチェルシー(ロンドン市内)で開催される伝統行事。1913年以來続く、世界最古にして最も権威のあるガーデニング&フラワーショー。
- ※ 屋内庭園のため、使用されている木々の種類は、実際に英国チェルシーフラワーショーで使用された木々および東北地方の木々と異なります。

【庭園の概要】

○面 積 150 m²

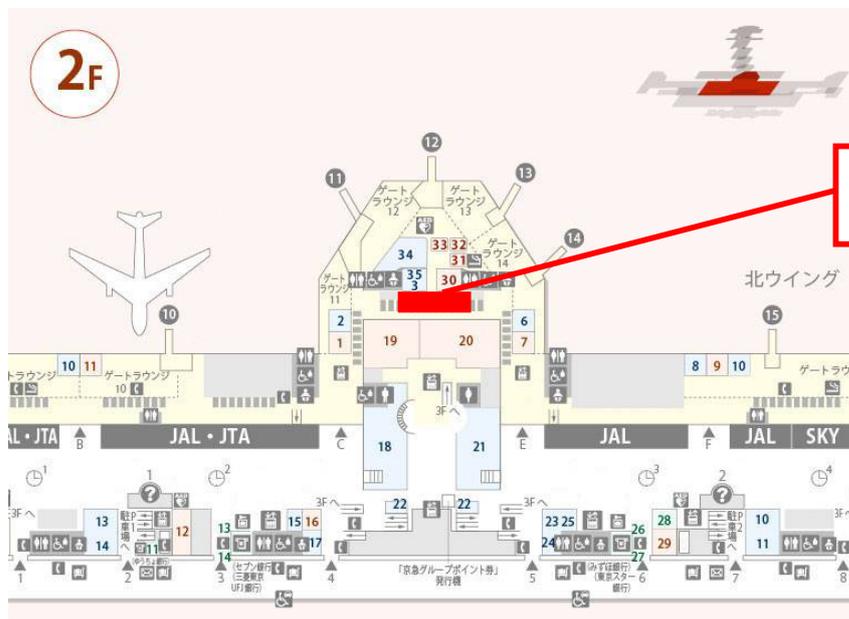
○植栽について

本 数： 約75種類・約800～900本

主な種類： シルクジャスミン、ベンジャミン、ガジュマル、台湾モミジ、
フランスゴム、スパティフィラム、アンズリウムなど

【場 所】

第1旅客ターミナル2階 ゲートラウンジ



【石原和幸氏 プロフィール】



ランドスケープアーティスト。大学卒業後、生け花の本流「池坊」に入門。花の魅力にとりつかれ、地元長崎から路上販売で花屋をはじめ。2004年、英国の国際ガーデニングショー「チェルシーフラワーショー」に初出展、シルバーギルトを受賞。2006～2008年には、史上初となる3年連続異なる部門でのゴールドメダル受賞の快挙を達成。以降、緑の力で世界に貢献すべく多方面で活躍中。